



# 新町自主防災ニュース (1~4丁目)

2019年5月15日発行 025号

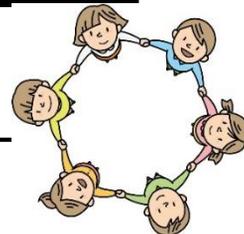
「新町自主防災会」編集

表面 大地震の発生時の各自の行動基準  
裏面 特集「在宅避難」 1. メリットとデメリット

大地震(震度5以上)が発生した時の  
新町在住の住民の方々の初期行動の再確認をお願いします。

## その時、何をするのか！(班長・組長・防災リーダーの役割)

震度5~に地震が発生した時の各自の役割！



### 各家庭



- ①身を守る
- ②火元の確認を行う
- ③被害の確認を行う
- ④安否確認旗(黄色の布)を掲げる  
安否確認旗(黄色の布)をなくされた方はタオルや布切れで代用  
(必要な方は各組長に再配布を依頼して下さい ※100円)
- ⑤各自の判断で一時避難場所に避難

### 班長



- ・班内の安否確認旗を確認し確認結果を一時避難場所※にいる組長に報告する。
- ・安否確認旗がでていない家庭は声掛けを行う(安否の確認)
- ・救助が必要な場合は一ツ木公園で待機している防災リーダーに救助を要請！(班長が隣家の住民に依頼)

### 組長

- ・一時避難場所で待機
- ・組内の班長からの報告をまとめ新町防災会に報告する
- ・避難者を誘導し避難所(平成小学校)へ避難

※ 一時避難場所

1丁目組	2丁目東組	2丁目西組	3丁目組	4丁目東組	4丁目西組
朝暮公園	狩野公園	狩野公園	一ツ木公園	浜場公園	あさぶ公園

※ 本年度班長・組長が不在の場合は前年度班長・組長が代行する

### 防災リーダー

- ・一ツ木公園に集合・救助準備・待機
- ・救助要請に従い救助出動
- ・救助内容により一ツ木防災本部に連絡

※ 詳細は防災リーダーの行動指針による

「もしもの時に避難所へ行くか？在宅避難を決意するか？」  
 行政も自主防災会も基本的には在宅避難を奨励していますが、  
 それぞれ住宅設備・立地環境・家族構成などいろいろです。  
 その時に備え避難方法を考えておきましょう。

災害時はどうする？避難所か在宅避難か！？

	メリット	デメリット		
避難所（ 一時的に被災者が生活をする場）	行政による食糧等の物資が確保し易い。 （備蓄量は少なく発生直後不足する。個人の備蓄品を持ち寄る）	共同生活のためプライバシーもなかなかありません。		
	情報が入手し易い。	一人がようやくな寝ころべるスペースが自分のスペース。（狭い）		
	人が多く心強い・励ましあえる。	着替えるにも人目が気になる。		
	日常の備えは行政が負担。（直接個人にコストがかからないー税金）	寝静まった後は、トイレに行く事も大変。（頻度の高い年寄は特に）		
	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px;"> <p>「今後の特集予定」</p> <p>避難所も在宅避難も生きている事が前提です。いつ・どこでなにをしている時に災害に遭遇するか分かりません。次回からの特集で、それぞれに適した備えを考えていきます。</p> <p>26号(7月) 季節により異なる備え。                  27号(9月) 遭遇する時間と備え。                  28号(11月) 被災場所による備え。                  29号(1月) 年齢別(家族別)の備え。                  30号(3月) 車中避難を考える。</p> </div>		混乱に乗じた盗難被害や性犯罪に注意が必要。	
				不安でナーバスになりやすく、もめ事が起きやすい。
				乳幼児連れは肩身が狭い思いをするかも知れない。
			高齢者の方は出される食事が固くて食べられない事もある。寝る所もダンボールが敷いてあるだけ等、身体的につらい。	
		ペットを飼っている方はペットと同じスペースでは住めない。食料・便処理は飼主責任で行う。		
		食物アレルギーの方は食料を持参する必要がある。（援助が円滑になるまで）		



在宅避難	人目を気にしなくてよい。（プライバシーがある）	食量の確保が困難（備蓄が無くなった後）。
	赤ちゃんの泣き声や子供の騒ぎ声による周囲への気づかひもない。	情報の入手が難しい。
	家中にある物が使える分過ごしやすい。	大勢の人がいる安心感がない
	住居スペースが広い。	常の備えをするためのコストがかかる。（家屋・家具の転倒防止・食料備蓄・その他の生活用品の備蓄）
	好きな物が食べれる。（備蓄が必要）	近所と共同での防犯の備えが必要。

「避難所に行けば衣食住は何とかなる」は間違い！

- ・ 平成小・かりがね小の避難所には、避難者（約1000人）の一食分の食量もありません（300食）。
- ・ 冷暖房は無く、トイレも困ります。
- ・ 1人のスペースも寝るのがヤットで狭く、プライバシーもありません。

「避難所には何もありません！雨露を凌ぐ屋根があるだけ！！」です。